

## 推進工法用泥水材

# TMクリーン 助材

# TMクリーン

## 1. 概要

TMクリーン助材・TMクリーンは推進工法用の泥水材料です。  
泥水加圧工法や泥土圧工法、泥濃式等の泥水材・加泥材として使用することができます。  
TMクリーンは従来の液体ポリマーに改良を加えて、更に少量化することで作泥作業を簡素化し、作業環境の改善を図りました。  
また、安全性の高い材料で構成されており、人体の健康・周辺環境に影響を与えません。

## 2. 特性

- (1) TMクリーン助材とTMクリーンを併用するため、あらゆる地層に対応した配合処方が可能です。
- (2) TMクリーン助材・TMクリーンともに高粘性・高イールドのため、使用量が少なく、現場作業や作業ヤードの省略化が可能です。
- (3) 地山の粘土コロイド分との凝集反応を起こさないため、優れた塑性流動性を保持し、切羽の安定とともに、排泥処理もスムーズにできます。

## 3. 使用方法及び配合順序

TMクリーンはTMクリーン助材及びアトムブロック(目詰材)と併用します。

- (1) 所定量の水をミキサーに投入する。
- (2) アトムブロック等の目詰材を使用する場合は、投入し、十分に攪拌し分散させる。
- (3) TMクリーン助材を投入し、攪拌し膨潤させる。
- (4) TMクリーンを必要量投入し、攪拌する。

## 4. 外観

TMクリーン助材



TMクリーン



## 5. 注入区分と土質 \*公益社団法人 日本推進技術協会資料抜粋

注入区分	区分内容
A	粘性土（1）・砂質土（1）
B	砂質土（2）
C-1	礫質土（礫分 30～40%未満）
C-2	礫質土（礫分 40～60%未満）
C-3	礫質土（礫分 60～80%未満）
D	粘性土（2）、岩盤（1）
E	岩盤（2）

## 6. 泥濃式推進工法用標準配合

土質 品名	A	B	C-1	C-2	C-3	D	E
	粘性土(1)・砂質土(1)	砂質土(2)	礫質土 (礫分 30～40%未満)	礫質土 (礫分 40～60%未満)	礫質土 (礫分 60～80%未満)	粘性土(1)・岩盤(1)	岩盤(2)
	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)	配合量(kg/m)
TMクリーン助材	25	50	50	50	50	0	50
TMクリーン	0.5	0.5	1.0	1.2	1.8	1.0	0.5
アトムブロック	6	8	10	10	12	0	10
水	986	974	972	972	970	999	974

### 使用上の注意

- ・ 使用時には必ず保護具(保護メガネ、保護手袋、保護マスク等)を着用してください。
- ・ 材料が目に入った場合は、きれいな水で十分洗浄して、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ この物質及び容器を廃棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託してください。



<https://www.tachibana-m.co.jp>

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町5丁目157番地の1 電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613
東京支店	〒341-0055	埼玉県三郷市泉3丁目2番地28 電話 048-949-2101 FAX 048-949-2102
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津1丁目1番5号 電話 092-621-9711 FAX 092-621-9712
仙台営業所	〒981-0134	宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目2番10号 電話 022-767-6591 FAX 022-767-6592
名古屋出張所	〒461-0003	愛知県名古屋市中区栄2丁目3番16号 アーク栄広小路ビル2F カメイ(株)中部支店内 電話 052-307-3482
茨城製造事業所	〒311-3108	茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地6番15 電話 029-306-8891 FAX 029-306-8892